

先天性血液凝固因子障害等患者個人調査票

(該当する欄に記入し、又は、○で囲んでください。)

(新規・継続)
(どちらかに○をしてください。)

施設名 (科)

所在地

主治医氏名 (記名)

電話番号 (内線)

記載年月日 年 月 日

ふりがな		性	男・女	生年月日 (年齢)	年 月 日 (生 歳)
患者氏名					
患者の 現住所					
受療状況 (最近1年間の)	1.主に入院 2.主に通院 3.入院と通院 4.その他・不明	初診年月日	年 月 日		
経過 (最近1年間の)	1.不明 2.治癒 3.軽快 4.不変 5.徐々に悪化 6.急速に悪化 7.その他 ()				
家族・同居人 からの発病者	1.あり (患者との続柄) 2.なし 3.不明	剖 検	行われた施設名 () 所在地 ()		

病 名	血友病 A	血友病 B	その他 ()	
臨 床 検 査	(A) 1. APTT 秒 (正常値) 2. PT 秒 (正常値) 3. 出血時間 分 4. 凝固時間 分 5. 血小板数 / μ l (B) 1. 第XII因子 % 2. 第XI因子 % 3. 第X因子 % 4. 第IX因子 % 5. 第VIII因子 % 6. 第VII因子 % 7. 第V因子 % 8. 第II因子 % 9. 第I因子 mg/dl 10. Fletcher 因子 11. Fitzgerald 因子 (C) 1. 第VIII因子関連抗原 % 2. Ristocetin 凝集 正 低下 欠 (D) 循環抗凝血素 1. 抗第VIII因子 単位 2. 抗第IX因子 単位 3. その他 (E) その他 (※) 血友病 A では(A)、(B)5、(C) 1、(D) 1、を必ず記入すること。			
出 血 分 類 (6 ヶ 月 以 内)	1. 頭蓋内出血	(1)頭痛 有・無 (2)嘔吐 有・無 (3)発熱 有・無 (4)意識障害 有・無 (5)痙攣 有・無 (6)血性髄液 有・無		
	2. 頭部血腫 眼窩血腫	(1)頭部腫脹 広汎・部分・無 (2)眼窩部腫脹 有・無 (3)圧迫症状 有・無		
	3. 内臓出血	(1)血尿 有・無 (2)吐血 有・無 (3)下血 有・無 (4)腹部腫脹 有・無 (5)出血持続 有・無 (6)咳嗽 有・無 (7)呼吸困難 有・無		
	4. 鼻、咽頭、口腔内 出血など	(1)咽頭後壁血腫 有・無 (2)口床部血腫 有・無 (3)頭部皮下血腫 有・無 (4)嚥下困難 有・無 (5)呼吸困難 有・無 (6)舌血腫 有・無 (7)脱歯数 1. 2. 3. 4. (8)出血 24 時間以上持続 有・無 (9)鼻出血 (10)臍帯出血 (11)その他		
	5. 関節出血	(1)関節部位 膝・足・肘・その他 () (2)関節腫脹 有・無 (3)3 日間以上の疼痛 有・無 (4)関節運動制限 有・無		
	6. 筋肉内血腫	(1)部位 上肢・下肢・腸腰筋・その他 () (2)大きさ 広汎、大・小 (3)疼痛 有・無 (4)発熱 有・無 (5)神経麻痺 有・無 (6)血行障害 有・無 (7)蜂窩織炎 有・無		
	7. 外傷性出血	(1)外傷の種類 刺傷・切傷・打撲 (2)外傷の部位 () (3)出血持続時間 24 時間以内・24 時間以上 (4)出血量 甚多、多、小		
	8. 一般状態の 侵される出血	(1)出血部位 () (2)血色素量 8 g/dl 以下、8 g/dl 以上 (3)ショック 有・無		

(平成十八年六月改正)

※本症の対象となるのは次のとおりです。 ・第I因子(フィブリノゲン)欠乏症 ・第II因子(プロトロンビン)欠乏症
 ・第V因子(不安定因子)欠乏症 ・第VII因子(安定因子)欠乏症 ・第VIII因子欠乏症(血友病 A) ・第IX因子欠乏症(血友病 B)
 ・第X因子(スチュアートプラウア因子)欠乏症 ・第XI因子(PTA)欠乏症 ・第XII因子(ヘイグマン因子)欠乏症
 ・第XIII因子(フィブリン安定化因子)欠乏症 ・von Willebrand(フォン・ヴィルブランド)病